

てくのクテ

Excelの【オートフィルター】の使い方

■Excelでオートフィルターを使うとExcelがもっと楽しくなる

Excelで表を作成すると必ずって言うていいほど使うのがオートフィルターです。この機能を知っているか、知らないかで表の作り方も違って来るはず。ということでオートフィルター機能をご案内いたします。

HAPPY NEW YEAR 2023

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 **データ** 校閲 表示 自動化 ヘルプ Acrobat

データの取得 テキストまたは CSV から 画像から Web から テーブルまたは範囲 最近使ったソース

すべて クエリと接続 プロパティ

並べ替え フィルター クリア 再適用 詳細設定

並べ替えとフィルター

リボンからデータ→フィルターをクリックします

いちごを選択することでいちごだけが抽出できます

熊本県と栃木県を選択することで熊本県と栃木県が抽出できます

生産地	品名	単価	数量	金額
青森県	りんご	250	1	250
長野県	りんご	150	2	300
熊本県	みかん	200	2	400
栃木県	いちご	300	1	300
福岡県	いちご	300	2	600
静岡県	みかん	200	1	200
青森県	りんご	150	3	450
福岡県	いちご	500	1	500
熊本県	いちご	300	1	300
熊本県	みかん	250	2	500

生産地	品名	単価	数量	金額	
6	栃木県	いちご	300	1	300
7	福岡県	いちご	300	2	600
10	福岡県	いちご	500	1	500
11	熊本県	いちご	300	1	300

生産地	品名	単価	数量	金額	
5	熊本県	みかん	200	2	400
6	栃木県	いちご	300	1	300
11	熊本県	いちご	300	1	300
12	熊本県	みかん	250	2	500

『てくのクテ』は、知っている方、知らない方を問わず、ITに関する色々な疑問???や、テクノ産業から皆さまにお伝えしたいことなどを配信したいと考えております。

-お問合せ先-

TEL 0287-62-6010 FAX 0287-62-8998

E-mail : techno@tecowl.co.jp

2023年1月 テクノ産業の休日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

令和5年てくのく
今年は何年になるのかなあ
干支はうさぎちゃん てくのく
ぴょんぴょん飛び回るのかなあ
そういえば先日金融庁から新NISAが
発表されたてくのく!いままでのNISAだと
一般NISA、積立NISA、ジュニアNISAがあったけど
来年2024年からは新NISAになるてくのく
とは言っても従来のNISAで行っていたものは
非課税のまま、新たに新NISAとして行える
ので安心しててくのく!新NISAについては
金融庁のサイトで確認もできるてくのく
いつかてくのくで案内する
かも てくのく!



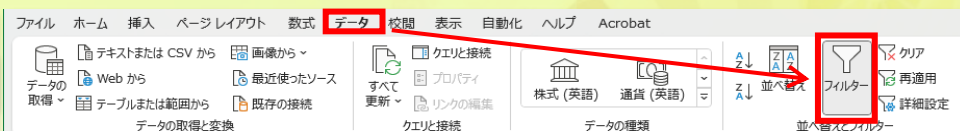
株式会社 テクノ産業
〒325-0033 栃木県那須塩原市埼玉371-8
URL : <https://www.tecowl.co.jp/>

- 那須高原のIT工房 -

■Excelのオートフィルターを設定する

まずは簡単な表を作成します。 リボンからデータ→フィルターをクリックします。

	A	B	C	D	E
1					
2	生産地	品名	単価	数量	金額
3	青森県	りんご	250	1	250
4	長野県	りんご	150	2	300
5	熊本県	みかん	200	2	400
6	栃木県	いちご	300	1	300
7	福岡県	いちご	300	2	600
8	熊本県	みかん	200	1	200
9	青森県	りんご	250	1	250
10	福岡県	いちご	500	1	500
11	熊本県	いちご	300	1	300
12	熊本県	みかん	250	2	500



ラベルをドラックで選択します

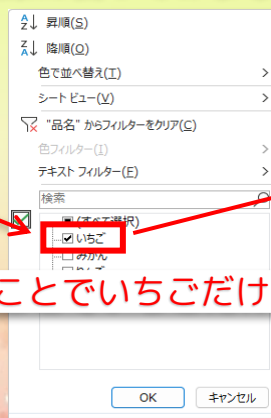
右下に表示されたら▼がオートフィルターボタンです

	A	B	C	D	E
1					
2	生産地 ▼	品名 ▼	単価 ▼	数量 ▼	金額 ▼
3	青森県	りんご	250	1	250
				2	300

■Excelのオートフィルター使ってみる

オートフィルターが設定できたら、実際に使ってみましょう。

	A	B	C	D	E
1					
2	生産地 ▼	品名 ▼	単価 ▼	数量 ▼	金額 ▼
3	青森県	りんご	250	1	250
4	長野県	りんご	150	2	300
5	熊本県	みかん	200	2	400
6	栃木県	いちご	300	1	300
7	福岡県	いちご	300	2	600
8	静岡県	みかん	200	1	200
9	青森県	りんご	250	1	250
10	福岡県	いちご	500	1	500
11	熊本県	いちご	300	1	300
12	熊本県	みかん	250	2	500



いちごを選択することでいちごだけが抽出できます

	A	B	C	D	E
1					
2	生産地 ▼	品名 ▼	単価 ▼	数量 ▼	金額 ▼
6	栃木県	いちご	300	1	300
7	福岡県	いちご	300	2	600
10	福岡県	いちご	500	1	500
11	熊本県	いちご	300	1	300

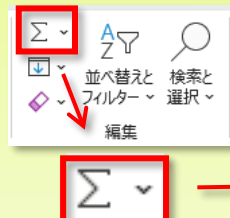
生産地でオートフィルターで抽出することもできます

■Excelのオートフィルター使用時にSUBTOTAL関数を使ってみる

オートフィルター使うと金額の合計でSUMを使用するとSUBTOTAL関数に置き換わります。この関数は抽出した状態で金額合計を求められますのでとっても便利です。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	生産地 ▼	品名 ▼	単価 ▼	数量 ▼	金額 ▼	
5	熊本県	みかん	200	2	400	
6	栃木県	いちご	300	1	300	
11	熊本県	いちご	300	1	300	
12	熊本県	みかん	250	2	500	

ここに金額合計の関数を入力します



	A	B	C	D	E	F
1						
2	生産地 ▼	品名 ▼	単価 ▼	数量 ▼	金額 ▼	
5	熊本県	みかん	200	2	400	
6	栃木県	いちご	300	1	300	
11	熊本県	いちご	300	1	300	
12	熊本県	みかん	250	2	500	

ΣをクリックするとSUBTOTAL関数が設定されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	生産地 ▼	品名 ▼	単価 ▼	数量 ▼	金額 ▼			
5	熊本県	みかん	200	2	400			
6	フィルターされていると青くなります		300	1	300			
11			300	1	300			
12	熊本県	みかん	250	2	500			

SUBTOTAL(9,E5:E12) が表示されますがこの状態だと合計範囲がE5:E12に設定されているので正しい結果が求められません。これを下記の関数に変更すると抽出ごとの合計が表示されます。

=SUBTOTAL (9, E5:E12)

=SUBTOTAL (9, E3:E13)

抽出前のセルの範囲がE3:E12になっているため変更します。



	A	B	C	D	E	F
1						
2	生産地 ▼	品名 ▼	単価 ▼	数量 ▼	金額 ▼	
5	熊本県	みかん	200	2	400	
6	栃木県	いちご	300	1	300	
11	熊本県	いちご	300	1	300	
12	熊本県	みかん	250	2	500	

栃木県熊本県で抽出すると合計1,500が求められます

	A	B	C	D	E	F
1						
2	生産地 ▼	品名 ▼	単価 ▼	数量 ▼	金額 ▼	
5	熊本県	みかん	200	2	400	
6	栃木県	いちご	300	1	300	
11	熊本県	いちご	300	1	300	
12	熊本県	みかん	250	2	500	

いちごで抽出すると合計1,700が求められます

	A	B	C	D	E	F
1						
2	生産地 ▼	品名 ▼	単価 ▼	数量 ▼	金額 ▼	
6	栃木県	いちご	300	1	300	
7	福岡県	いちご	300	2	600	
10	福岡県	いちご	500	1	500	
11	熊本県	いちご	300	1	300	

集計方法 集計範囲

=SUBTOTAL (9, E3:E13)

集計方法: 1→平均値を求めます。 2→数値の個数を求めます。 3→データの個数を求めます。 4→最大値を求めます。 5→最小値を求めます。 9→合計値を求めます